

まちのわだい

すべての出会いと気づきにありがとう



7月11日、中央公民館で人権講演会が行われました。講師は夫婦でユニットを組む森和田-moriwada-の二人。講演はトークと演奏を織り交ぜて行われ、歌を通して命の尊さや出会いの大切さを語る二人の歌声に涙を流す人の姿も見られました。

57年に及ぶ消防活動に感謝と敬意



6月19日、前水巻町消防団団長の浅沼政次さん（高松）が天皇陛下から瑞宝双光章^{ずいほうそうこうしょう}を授与されたことを町長に報告しました。昭和43年に消防団に入団した浅沼さんは、仕事の傍ら消防活動に尽力し、消防力の向上に多大な貢献をしました。

みずまろがイオンで水巻をPR



7月25日と26日にイオンモール福岡で志免町主催の「しめフェス」が開催され、ステージイベントの「ゆるキャラミニミニ運動会」にみずまろが招待されました。ゆるキャラたちと全力で競い合った後は、集まった子どもたちと撮影会を行いました。



家族で楽しく防災を学ぼう

あそぼうさい

7月4日、中央公民館で講座倶楽部のイベント「家族いっしょにあそぼうさい」が開催されました。このイベントは、予期せぬ事故や災害が発生した際に被害を最小限に抑えるための知識や行動を、家族で楽しみながら学べるものです。会場には、クイズや輪投げを通して標識の意味を学ぶゲームをはじめ、毛布を担架代わりにして傷病者を安全に運ぶレース、模擬消火器を使った消火ゲーム、ダンボールベッドの組み立て体験などさまざまな体験ブースが並びました。スタンプラリー形式で全てのコーナーを巡る内容となっており、参加した家族は楽しそうに防災について学んでいました。



7月26日、立屋敷の八劔神社で「茅の輪くぐり」が実施され、多くの人が集まりました。茅の輪くぐりに先立ち、神社では神職による祝詞奏上が行われました。参列者は厳かな雰囲気の中で祝詞に耳を傾け、無病息災や家内安全を祈願しました。茅の輪くぐりが始まると、参列者はチガヤで作った大きな茅の輪を、最初は左、次は右回りに8の字を書くようにくぐりました。

茅の輪をくぐって厄を祓う

八劔神社夏越祭り